

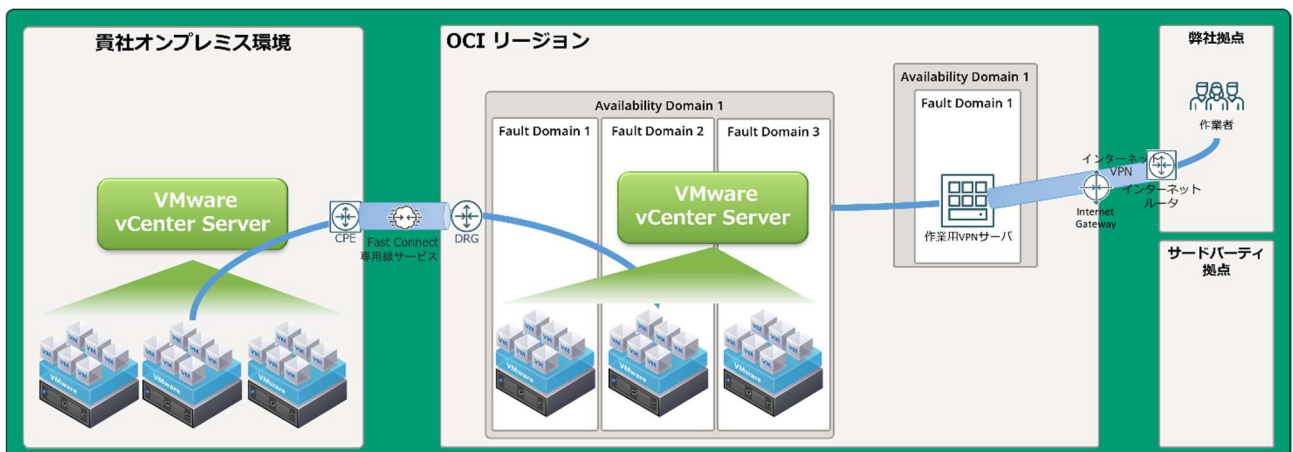
報道関係者各位

オンプレミスで運用中の VMware の仮想サーバーを そのまま Oracle Cloud 環境へ移行 「OCVS 構築支援サービス」提供開始

～IT 運用管理方法を変えずに、DX 推進に向けた柔軟なシステム拡張、インフラコスト最適化を実現～

株式会社クロスキャット（東京都港区、代表取締役社長：山根光則、以下クロスキャット）は、お客様の DX 推進を支援する当社独自のフレームワーク「CC-Dash」を展開しています。その新サービスとして、オンプレミスで運用している VMware の仮想サーバーをそのまま Oracle Cloud 環境へ移行する「Oracle Cloud VMware Solution (OCVS) 構築支援サービス」を提供開始します。クロスキャットは、お客様のクラウド環境向けに大幅な設計変更をすることなくクラウドリフトを実現し、DX 推進に向けた柔軟なシステムの拡張、インフラコストの最適化を支援します。お客様は、Oracle Cloud Infrastructure (以下：OCI) 上で、これまでと同じ操作方法で VMware 製品のツールを利用できます。

社会的に DX への取り組みが加速する中、基幹システムとして運用している VMware の仮想サーバー環境が DX 推進の障壁となっており、柔軟かつ迅速に拡張できるクラウドへ移行したいというニーズが高まっています。クロスキャットは、長年にわたり取り扱っているオンプレミスの VMware 製品の知見と、OCI の数多くの導入支援実績やノウハウを組み合わせることにより、クラウドリフトの一連の作業をスピーディかつ確実に、コストを抑えて実施します。



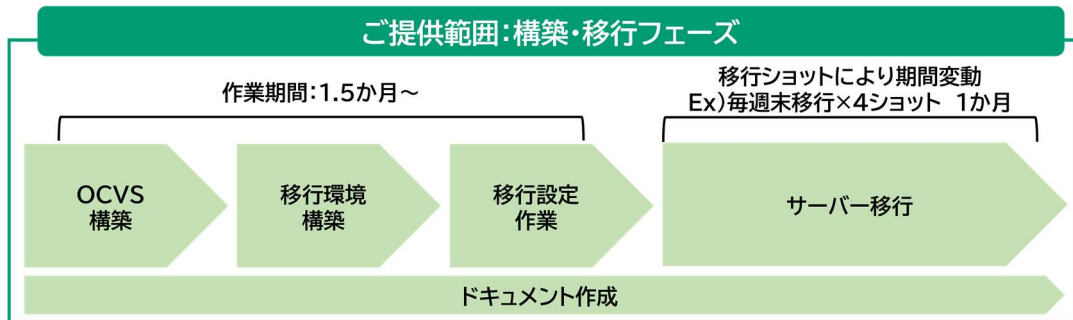
クロスキャットは、「OCVS 構築支援サービス」の提供により、当社独自の DX 推進支援フレームワーク「CC-Dash」(<https://xcc-dash.jp/>) のサービスラインナップを拡充します。オンプレミスの VMware のクラウド化による基幹システムのモダナイゼーションを通じて、お客様の DX 推進に貢献してまいります。

■「OCVS 構築支援サービス」について(<https://xcc-dash.jp/ocvs>)

「OCVS 構築支援サービス」は、オンプレミスで運用している VMware の仮想サーバーをそのまま Oracle Cloud 環境へ移行するサービスです。お客様は、クラウド環境向けに大幅な設計変更をすることなくクラウドドリフトを実現し、OCI 上でこれまでと同じ操作方法のまま VMware 製品のツールを利用することができます。

【基本サービス概要】

- ・OCVS 環境構築：OCVS 基盤の構築
- ・移行環境構築：移行ツール (Veeam、Zerto) もしくはストレージ vMotion を用いた移行環境の構築
- ・移行設定作業：移行ツールのレプリケーション準備
- ・サーバー移行：実際の移行切替の実施、移行確認の立ち合い
- ・ドキュメント作成：設計書、手順書、テスト項目表



【オプションメニュー】

- ・要件定義：各種要件定義の検討（可用性、性能・拡張性、運用・保守性、移行性、セキュリティなど）
- ・バックアップ構築：バックアップ機能を実装
- ・DR 構築：災害対策環境を構築

■日本オラクル株式会社からのエンドースメント

日本オラクル株式会社は、株式会社クロスキャット様による「Oracle Cloud VMware Solution 移行支援サービス」の提供開始を歓迎いたします。Oracle Cloud VMware Solution は、お客様が制御可能なネットワーク内に VMware 環境を構成し、オンプレミス同等のセキュリティ設定、操作、運用を実現します。今回のサービスが、VMware のベストプラクティスとツールをそのままに、最新の Oracle Database、コンテナ、AI など様々なクラウドサービスの利用やコストの最適化を図りたいお客様に最適なクラウド移行支援サービスとなることを期待しております。

日本オラクル株式会社 常務執行役員 アライアンス統括 佐野 守計氏

■DX 推進支援フレームワーク「CC-Dash」 (<https://xcc-dash.jp/>) について

「CC-Dash」は、データ活用によってお客様の DX 推進を支援する当社独自のフレームワークです。DX を推進する際の各フェーズ（①知る ②つくる ③集める ④整える ⑤分析する ⑥活かす）における様々な課題に対し、テンプレート化と各種コンサルティングサービスをお客様に提供しています。加えてアライアンス等によってソリューションサービスのラインナップを随時追加・拡充していくことで、お客様の DX 推進状況に合わせた最適な支援策を提供してまいります。



■株式会社クロスキャット 会社概要

代表者：代表取締役社長 山根光則

所在地：東京都港区港南 1-2-70 品川シーズンテラス 20 階

設立：1973 年 6 月

事業内容：システム開発、BI ビジネス、自社プロダクト開発・提供

上場市場：東京証券取引所 プライム市場

URL：<https://www.xcat.co.jp/>

■SDGsへの取り組み (<https://www.xcat.co.jp/company/csr/sdgs.html>)

SDGs (Sustainable Development Goals) は、2030 年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標です。クロスキャットでは、企業理念である「心技の融和」を基に、サステナビリティ経営の推進に向けた様々な事業活動を通じて、SDGs の達成に貢献いたします。

本件は、SDGs 「9. 産業と技術革新の基盤をつくろう」の貢献を目指した取り組みとなっております。

【本件が貢献する主な SDGs】



※Oracle、Java、MySQL 及び NetSuite は、Oracle Corporation、その子会社及び関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。

NetSuite は、クラウド・コンピューティングの新時代を切り開いたクラウド・カンパニーです。

※文中に記載された会社名、商品・製品名、サービス名は各社の登録商標または商標です。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社クロスキャット DX 営業統括部：菊地、高良
営業直通電話：03-3474-5201(平日 9:00～17:30) E-mail：sales@xcat.co.jp

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

株式会社クロスキャット 経営企画室 広報担当：森田
代表電話：03-3474-5251(平日 9:00～17:30) E-mail：pr@xcat.co.jp
